

(直島町ホームページ転記にてご紹介)



海の駅「なおしま」

平成18年10月4日スタート



所在地 香川県香川郡直島町2249番地40

建築面積 3,640m²(屋根面)

延床面積 1,915m²

構造 鉄骨造一部鉄筋コンクリート造平屋建

工期 平成17年10月～平成18年9月

設計監理 有限会社SANAA事務所

施工 鹿島建設株式会社

建設費 4億659万円

(直島町ホームページ転記にてご紹介)

海の駅「なおしま」

文化・芸術の町である直島町によくマッチした、真に世界に1つだけの大変斬新なデザインの海の駅「なおしま」。宮浦港が町の玄関口にふさわしい立派なものとなり、本町の経済発展や観光の振興に大きく寄与してくれるものと考えており、今後は、この海の駅「なおしま」を十二分に活用することで、アートの島・直島の新しい顔として、住民の交流拠点として、また、観光振興のシンボルとして新生直島の発展の象徴となってくれることを期待しています。

海の駅「なおしま」は、フェリーやそれを使う人たち、車などが建物とより一体的で密接な関係となるように、長手約70m、短手約52mの3,600㎡の大きく軽やかな大屋根で敷地のほとんどを覆っているのが特徴で、屋根の下には、カフェや待合スペース、観光案内所、イベントホールなどがガラスの箱として点在し、そのほかにもイベント広場、車の待機スペース、駐車場、荷捌きスペース、バスのドロップオフなどが半屋外の空間にあり、フェリーを待つ人やカフェでくつろぐ人、車でフェリーに乗る人、島をこれから観光する人など様々な人たちであふれ、いわば島のエントランスホールのような場所となっています。そして、この屋根は少し視点の高いフェリーから見たときに、直島の風景を移しながら水平方向に広がる伸びやかなランドマークとなっています。

ぜひ一度ご来島いただき、新しい直島の顔をご覧ください。

～平成18年10月営業開始～

以上、直島町ホームページより

※ この鋼材大屋根防食にパイロキープ TS2000／パイロキープ TS-FX クリアーが使用されております。（下の写真は施工時、施工途中の様子です。）



夏場の直射日光・塩害・勾配の少ない平面屋根等、大変厳しい環境の中で、4年目を向かえた現在も、美観を保っております。